

モニタリング結果

指 定 施 設：文化会館、行徳公会堂
芳澤ガーデンギャラリー、
木内ギャラリー
指 定 管 理 者：公益財団法人
市川市文化振興財団
担 当 課：文化芸術課

1. 令和7年度モニタリング結果

総合判定	良
------	---

評価委員の意見

・全体を通して良好な運営ができていると評価できる。
・アンケートの結果を詳細に見ると、不満の多くは財団職員ではなく外部委託業者の対応に起因している。これらは単に注意して終わりにするのではなく、改善に結びつける仕組みが必要である。
・Wi-Fi設備や接遇への不満など例年同様の指摘がある項目については、すぐに改善できない場合でも「検討中」であることなどを利用者にアナウンスすることで、満足度の低下を防げるのではないか。
・専門的な委託契約においては、価格面だけでなく技術面も含めた「総合評価方式」のような考え方を取り入れ、透明性を確保した上で適切な業者と契約するルール作りが重要である。
・設備故障による修繕については、壊れてから直す事後対応ではなく、当初予算で計画的に修繕できるよう、財団と市で情報を密に共有するべきである。

講 評

令和7年度、市川市文化会館、市川市行徳公会堂、市川市芳澤ガーデンギャラリー、市川市木内ギャラリーの指定管理に係る第一次評価の手続き及び結果について、疑義はないと認められる。

【注】評価方法について

①評価基準についての考え方

評価	評価基準	評価点	項目数	合計評価点	満点
A	市の管理水準を超える結果であるとき	3	8	24	
B	市の管理水準を満たしているとき	2	32	64	
C	一部、管理水準を満たしていないが速やかに改善できる見込みがあり、改善指示を行うとき	1	0	0	
D	履行状況に著しく不適切な部分があり是正指示を要するとき	0	0	0	
計			40	88	100

②総合評価の方法

総合評価	合計評価点
優	90点～
良	60点～89点
可	～59点
改善	D評価の評価項目が1つ以上ある場合

☆:B・C・Dの3段階で評価
→項番 16、23～26、29～32
※:B・Dの2段階で評価
→項番 6～14、33、40

＜モニタリング結果評価表＞

市民(利用者)満足度について

項番	評価項目	評価
1	利用者アンケート調査を実施し、改善に努めているか。	A
2	利用者に対して適切な接客対応ができているか。	A
3	利用者の苦情等のトラブル対応は適切に行われているか。	B
4	実施した文化事業における利用者の満足度はどうか。	B

施設の管理・運営について

項番	評価項目	評価
5	利用者の個人情報、個人情報の保護に関する法律に従って適正に管理されているか。	B
6※	施設賠償責任保険の加入は適切に行われているか。	B
7※	一括委任、一括委託が行われていないか。	B
8※	施設の目的外使用は行われていないか。または、適正な目的外利用を行っているか。	B
9※	防火管理者は適正に配置されているか。	B
10※	施設の設置管理条例及び施行規則に定める事項を遵守しているか。	B
11※	労働関連法令を順守した雇用を行っているか。	B
12※	提出書類は適正なものを期日までに提出しているか。	B
13※	市の財産の形状、形質等の変更はないか。	B
14※	会計区分は適正に管理され、決算は適正に行われているか。	B
15	仕様書の範囲内で適切に修繕が行われているか。	B
16☆	備品は適正に管理しているか。	B
17	事故防止、安全対策がされているか。	B
18	事故等の緊急時、災害発生時の対応は確保されているか。	B
19	施設の維持管理や機器等保守業務が適切に行われているか。	B
20	舞台管理業務が適切に行われているか。	A
21	施設が良好な状態に維持管理されているか。	B
22	業務を遂行するための必要な従事者は確保されているか。	B
23☆	利用者の決定は基準に基づいて行われているか。	B
24☆	利用料金の収納は適切に行われているか。	B

25☆	利用料金の減免手続は適正に行われているか。	B
26☆	未収金処理が適切に行われている。	B
27	公の施設であることを認識した管理運営が従事者まで徹底されているか。	A
28	収支計画に沿った管理運営が行われているか。	B
29☆	指定施設の管理・運営に係る監査等を適切に受けているか。	B
30☆	文書の管理及び保存が適切に行われているか。	B
31☆	行徳公会堂天井改修工事の完成に伴い、再開館に向けてのPR等、準備は行われたか。	B

事業の運営について

項番	評価項目	評価
32☆	指定管理者の財務状況は安定しているか。	B
33※	情報の公開に努めているか。	B
34	管理施設及び実施する文化事業について、より多くの市民への周知、広報に努めているか。	A
35	芸術文化に関する催物を企画し、実施しているか。	B
36	市民や利用者のニーズが反映された文化事業を計画し、実施しているか。	B
37	市川市の文化芸術に触れる人口を増加させることを目的とし、新規部門を中心とした文化事業を計画し、実施しているか。	A
38	市や関係機関と連携し事業を実施することで、市の文化振興の発展に寄与しているか。	A
39	文化施設での事業展開において、文化振興ビジョンに即した事業を行っているか。	A
40※	有償サービス事業が行われているか。	B